

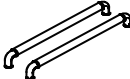


ハートフル オートクローザー (ポケット) ≪扉施工用≫

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

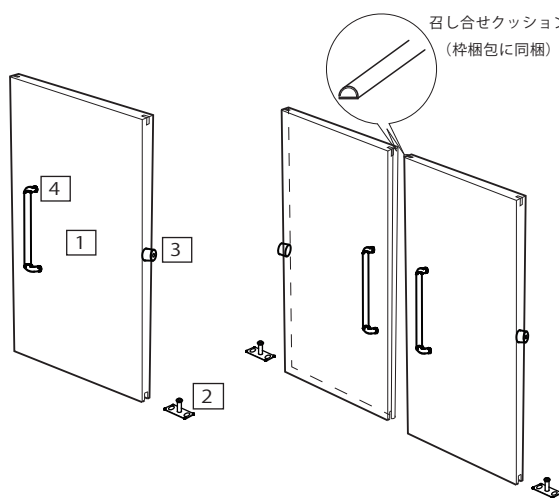
⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は 1 m以上離して作業してください。

扉 梱 包							
1	本体	片引	引分		振れ止めガイド	片引	引分
		1	2	2	 ※ビス付	1	2
				3	戸当りゴム  10mm ※ビス付	1	2
				4	ハンドル引手 	1	2

【片引の場合】

【親子・引分の場合】



取付け手順

1. 振れ止めガイドの取付け 付属のビスで、振れ止めガイドを取り付ける。

2. 扉の吊込み 吊車を扉小口から挿入する。

※子扉の取付けは別紙説明書をご覧ください。

3. 部品の取付け 引手・ハンガーカバーを取り付ける。

施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆全ての部品が取り付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取り付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタつきがないか確認してください。
- ◆扉の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

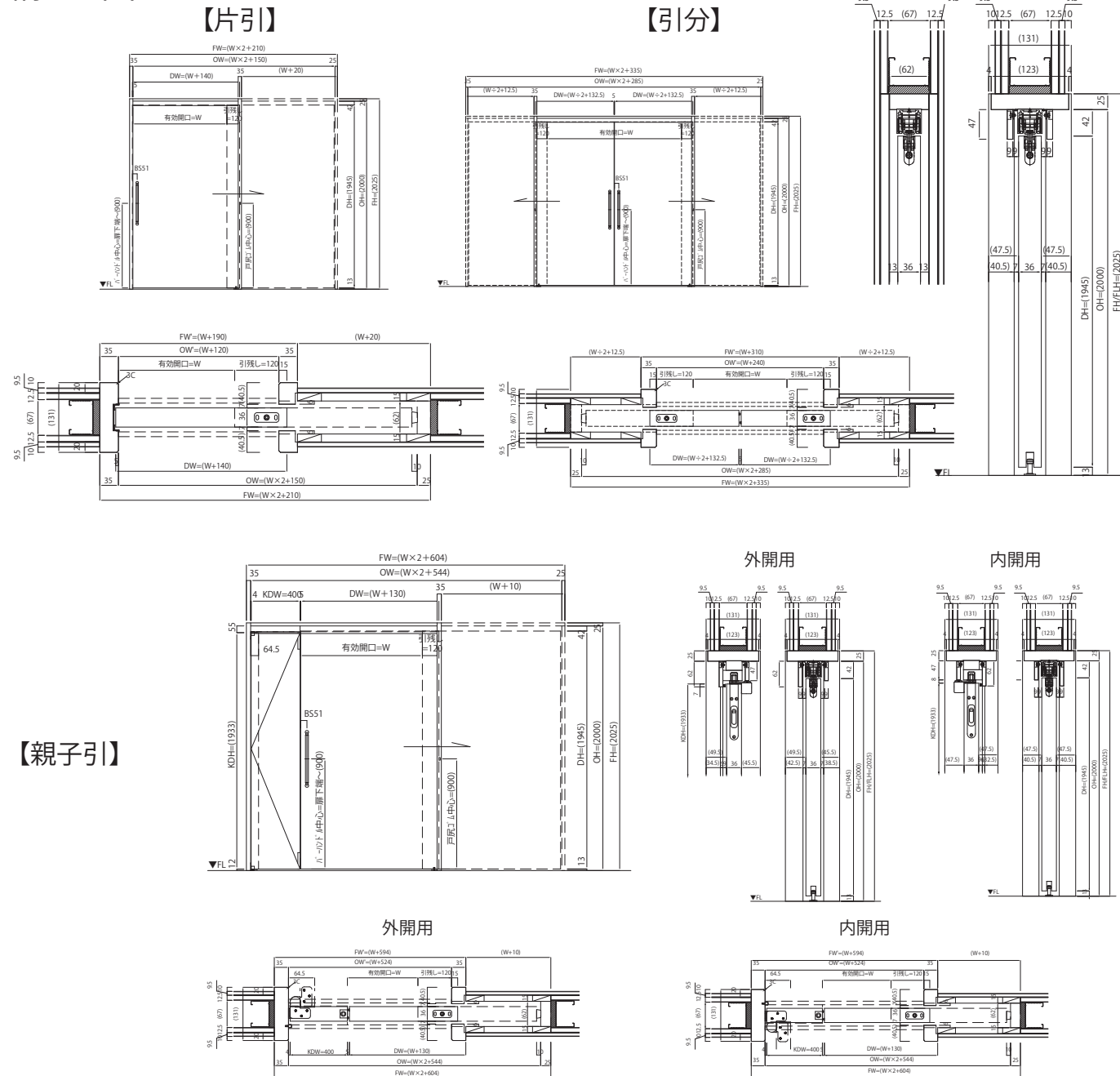
<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。

<使用上のご注意>

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。

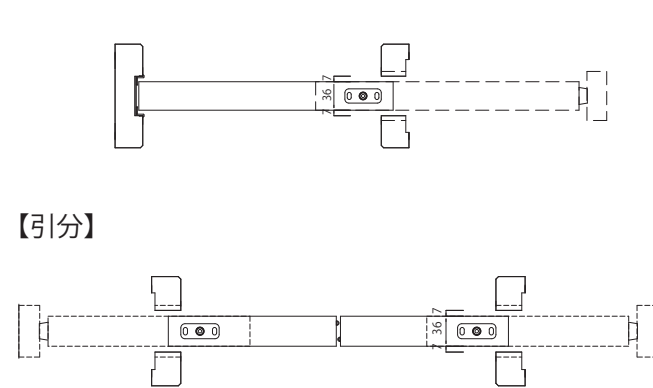
納まり図



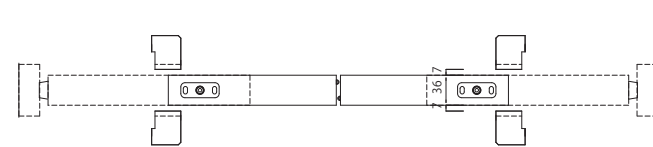
【親子引】

1. 振れ止めガイドの取付け

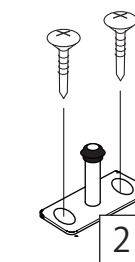
【片引】



【引分】



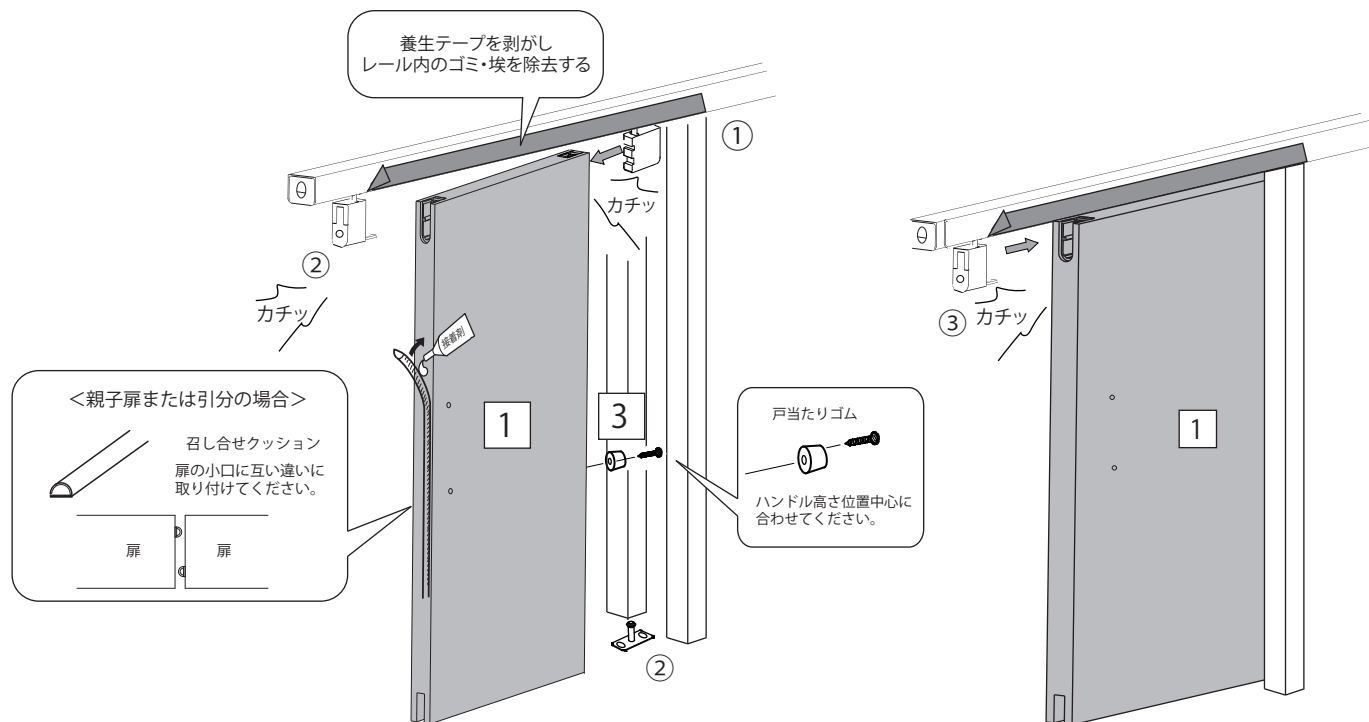
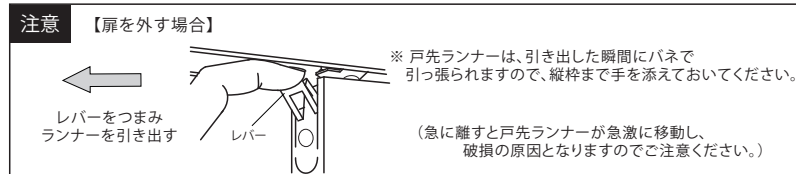
注意 付属のビスは木用です。コンクリートに固定する場合は、別途現場でご用意ください。



2. 扉の取付け

※子扉の吊込みは別紙説明書をご覧ください。

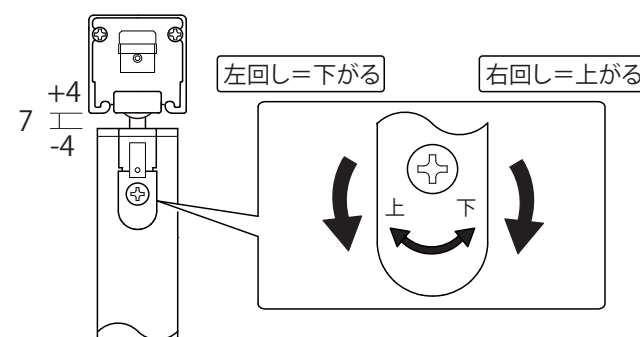
- ①戸尻ランナーを扉の小口から挿入する
- ②振れ止めガイドに扉下端を合わせる
- ③戸先ランナーを扉の小口から挿入する



3. 建付け調整

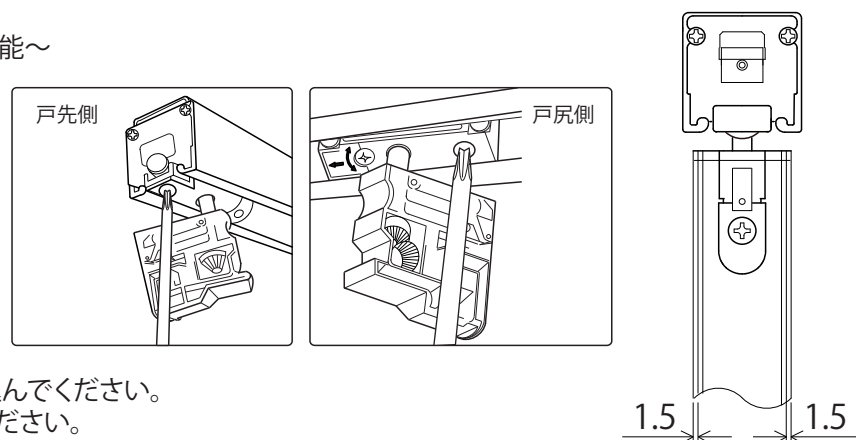
《扉の上下調整》 ～上下4mmの調整が可能～

上下調整ねじで調整する



《扉の前後調整》 ～前後1.5mmの調整が可能～

扉からランナーを取り外す
↓
前後調整ねじを緩める
↓
扉の前後調整



《キャッチ力の調整》

扉からランナーを取り外す
↓
キャッチ力調整ねじで調整する

- ・左回し: キャッチ力が強くなる
- ・右回し: キャッチ力が弱くなる

※ 調整後は扉の吊込みを確実に行ってください。

《開閉速度の調整》

扉からランナーを取り外す
↓
速度調整ねじで調整する

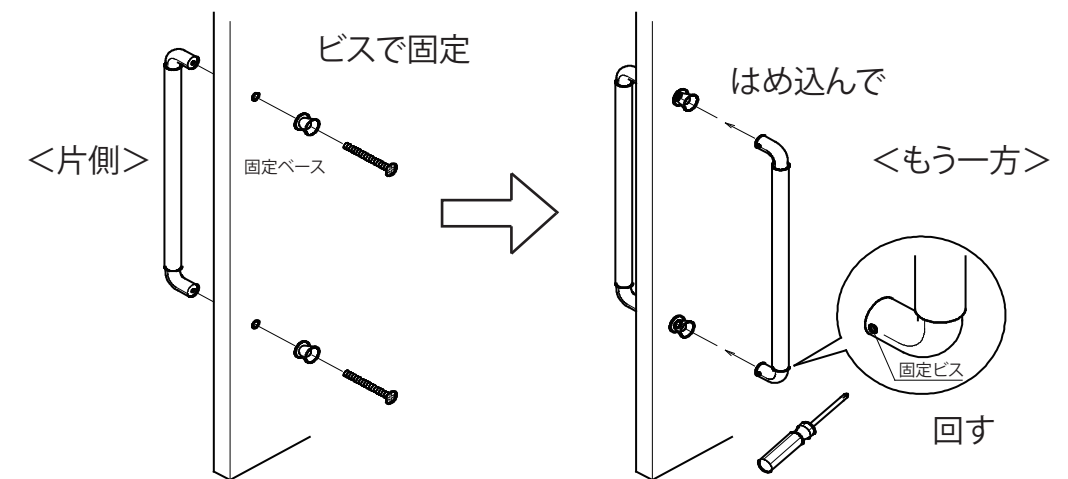
- ・左回し: 開閉速度が速くなる
- ・右回し: 開閉速度が遅くなる

※ 調整後は扉の吊込みを確実に行ってください。

4. 部品の取付け

《引手の取付け》

注意 引手取付ビスの長さは、扉の厚さによって異なります。



※ 鎌錠などを取り付ける場合は、各部品に添付されている説明書をご覧ください。

《幕板の取付け》※幕板及び関連部品は枠梱包に同梱済みです。

- ①幕板を上枠のL金具にビス留めしてください。
- ②幕板にビスキャップを取り付けてください。

